

平成28事業年度

決 算 報 告 書

自：平成28年4月 1日

至：平成29年3月31日

国立大学法人長崎大学

平成28年度 決算報告書

国立大学法人長崎大学

(単位:百万円)

区分	予算額	決算額	差額 (決算-予算)	備考
収入				
運営費交付金	16,082	16,160	78	(注1)
施設整備費補助金	60	163	103	(注2)
船舶建造費補助金	2,250	2,243	-7	(注3)
補助金等収入	809	998	189	(注4)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	63	41	-22	(注5)
自己収入	30,982	32,465	1,483	
授業料、入学料及び検定料収入	5,437	4,902	-535	(注6)
附属病院収入	25,134	27,033	1,899	(注7)
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	411	530	119	(注8)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	3,276	5,489	2,213	(注9)
引当金取崩	593	638	45	(注10)
長期借入金収入	767	767	-	
貸付回収金	-	-	-	
前中期目標期間繰越積立金取崩	-	392	392	(注11)
計	54,882	59,356	4,474	
支出				
業務費	45,055	46,108	1,053	
教育研究経費	21,884	20,429	-1,455	(注12)
診療経費	23,171	25,679	2,508	(注13)
施設整備費	890	971	81	(注14)
船舶建造費	2,250	2,243	-7	(注15)
補助金等	809	998	189	(注16)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	3,276	4,362	1,086	(注17)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	2,602	2,483	-119	(注18)
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	-	-	-	
計	54,882	57,165	2,283	
収入-支出	-	2,191	2,191	

○予算と決算の差異について

(注1)運営費交付金については、予算段階で見込んでいなかった特殊要因経費及び基幹経費の追加交付があったため、予算金額に比して決算金額が78百万円多額となっております。

(注2)施設整備費補助金については、予算段階で見込んでいなかった施設整備費補助金の追加交付があったため、予算金額に比して決算金額が103百万円多額となっております。

(注3)船舶建造費補助金については、入札を実施した結果、安価な落札となったことに伴う交付額減額のため、予算金額に比して決算金額が7百万円少額となっております。

(注4)補助金等収入については、予算段階で予定していなかった企業主導型保育事業費補助金等の交付があったため、予算金額に比して決算金額が189百万円多額となっております。

(注5)大学改革支援・学位授与機構施設費交付金については、予算段階で予定していなかった交付額減額により、予算金額に比して決算金額が22百万円少額となっております。

(注6)授業料、入学料及び検定料収入については、予算段階との人数の差異及び授業料免除枠の拡大等により、予算金額に比して決算金額が535百万円少額となっております。

(注7)附属病院収入については、手術件数及び高額注射薬剤の増加等により、予算金額に比して決算金額が1,899百万円多額となっております。

(注8)雑収入については、予算段階で見込んでいなかった学生寄宿舎料の増加及び消費税還付等の発生により、予算金額に比して決算金額が119百万円多額となっております。

(注9)産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究の受け入れ増加等により、予算金額に比して決算金額が2,213百万円多額となっております。

(注10)引当金取崩については、予算段階では予定していなかった賞与引当金等の取り崩し増により、予算金額に比して決算金額が45百万円多額となっております。

(注11)前中期目標期間繰越積立金取崩については、予算段階では未承認であった前中期目標期間繰越積立金取崩分を計上したことにより、予算金額に比して決算金額392百万円多額となっております。

(注12)教育研究経費については、効率的な事業実施を行ったこと等により、予算金額に比して決算金額が1,455百万円少額となっております。

(注13)診療経費については、診療稼働の増加に伴う材料費及び医薬品費の増加等により、予算金額に比して決算金額が2,508百万円多額となっております。

(注14)施設整備費については、(注2)で示した理由等により、予算金額に比して決算金額が81百万円多額となっております。

(注15)船舶建造費については、(注3)で示した理由等により、予算金額に比して決算金額が7百万円少額となっております。

(注16)補助金等については、(注4)で示した理由等により、予算金額に比して決算金額が189百万円多額となっております。

(注17)産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注9)で示した理由等により、予算金額に比して決算金額が1,086百万円多額となっております。

(注18)長期借入金償還金については、利率が見直され支払利息が減少したこと等により、予算金額に比して決算金額が119百万円少額となっております。